

1. 令和5年度決算と令和6年度予算の概要について

No. ／ 回答者	質疑等の 有無 ／ 該当箇所	質疑等内容	回答
1	資料2-1ほか	大変きれいにまとめてありますが、きれいにまとまりすぎていて、問題点が見つかりにくくなっていると考える。 議会に出されている決算書(貸借対照表・損益計算書他)データ・決算付属書類がついていると大変わかりやすいし、質問も出るのでは。紙数が多くなるのが問題であれば、1ページに2画面で構わないので検討ください。	決算書、決算附属書類等を用いて説明いたしますと、説明が複雑になり、要点が分かりにくくなってしまうことを憂慮しました。 お手元の資料は、経営審議会の報告事項用に要点を絞って作成したものですので、ご理解の程よろしくお願いします。
2	2-1 4,5ページ	水道のR5決算で、工事負担金のR5予算に対する執行率が77.9%である。妥当な結果なのか、見込み違いの結果なのか。100%に近づかない原因や理由があるのでしょうか。 R5の管路更新率は1.04%（目標更新率は1.25%）であり、-0.21%実行できなかった理由等は。また、今後、目標の変更もあるか。	まず、工事負担金とは、水道事業の都合ではなく、国、埼玉県、ガス事業や下水道事業などの他工事の都合で水道管の切り回し工事を行う場合に、工事の原因者にその工事費等を負担してもらう収入でございます。予算の積算にあたっては、関係個所にヒアリング等を行っておりますが、他工事の都合により当該工事が執行されなかったことから、結果的に見込み違いが生じたものでございます。 次に管路更新率が1.25%に届かなかった理由でございますが、物価高騰の影響によりまして、当初予定していた工事の規模を縮小して工事を発注したこと等によるものと認識しております。 目標の変更につきましては、現在のところ考えておりません。
3	—	議会承認されているので、目を通しましたが、大雨の際の対策費は不明水の増加で、今後増える可能性ありと思います。 ますますの不明水対策を期待します。	引き続き、不明水対策に取り組んでまいります。